

2023 年度第 3 回 SPring-8 ユーザー協同体評議員会 議事録

日時：2024 年 1 月 12 日(金) 12 時～12 時 55 分

場所：アクリエひめじ 大会議室 407 及びオンラインのハイブリッド開催

現地参加：(評議員) 朝倉清高、足立伸一、雨宮健太、尾角英毅、坂田修身、佐々木宏和、高田昌樹、田中義人、中川敦史、西原克浩、水木純一郎、水牧仁一郎、渡辺義夫、綿貫徹
(執行部) 久保田佳基、小林正起、杉本邦久、鈴木基寛、永村直佳、西堀英治、松村大樹、城地保昌

(オブザーバー) 大端通、木村滋、山口章

(事務局) 岡田行彦、古川美奈

オンライン参加：

(評議員) 網野直也、有馬孝尚、尾嶋正治、北川進、久米卓志、小林貴幸、坂本直紀、長井康貴、西堀麻衣子、藤原明比古、矢代航

(執行部) 南後恵理子、米村光治

(オブザーバー) 生越満、櫻井吉晴、西村勇人

(事務局) 久保田康成

議題

審議事項

- ・次期 SPRUC 組織体制
- ・第 6 回 BLsUG 検討 WS の開催計画
- ・特別総会の議事
- ・Young Scientist Award の次回の募集要項

報告事項

- ・第 13 回評議員選挙結果報告
- ・行事幹事報告 (SPring-8 シンポジウム 2023 開催報告)
- ・会計幹報告 (2023 年度 SPRUC 予算執行状況、SPring-8 シンポジウム 2023 決算)
- ・利用幹事報告 (研究会開催状況、SPRUC 第 7 期研究会の募集)

1) 議事に先立って西堀会長より挨拶があった。前回議事録(資料 1)の確認があり、評議員等から質問等なく確定された。

審議事項

- 1) 西堀会長より次期 SPRUC 組織体制(資料 2)に関して説明が行われた。滞りなく移行を進めるために例年より早期に決定が行われた旨など説明があり、次期体制について承認された。
- 2) 杉本行事幹事より、資料 3 に基づいて第 6 回 BLs アップグレード検討 WS の開催計画

案について説明が行われた。本 WS は現地参加とオンライン配信の両方で行われる予定である。プログラム案についても説明が行われ、本計画案について承認された。高田顧問より、WS で行われた議論、特に SPring-8-II に向けての提案を施設にどのようにフィードバックしていくのか質問があった。本 WS では、ビームラインサイエンティストとのユーザーの情報交換を目的としている旨説明が行われ、具体的な提案については別に検討していくと回答があった。また、放射光学会の足立会長より、学会として SPring-8-II のための特別委員会を立ち上げて議論を始めているとコメントがあった。次期の SPRUC 会長もこの委員会に参加していることから、SPRUC とも情報共有をしながら進めていくとの発言があった。

- 3) 鈴木庶務幹事より、資料 4 に基づいて 2023 年度特別総会の議題について説明が行われ、承認された。
- 4) 杉本行事幹事より、資料 5 に基づいて次回 13th Young Scientist Award の募集要項案に関して説明が行われ、承認された。

報告事項

- 5) 城地選挙管理委員長より、資料 6 に基づいて 2024 年度 SPRUC 評議員の選挙結果について説明が行われた。
- 6) 杉本行事幹事より、資料 7 に基づき SPring-8 シンポジウム 2023 の開催について報告が行われた。阪大で現地開催するのに加えてオンライン配信も実施された。SPring-8/SACLA とデータ科学の融合が生み出す可能性をテーマに、489 名の参加があり、半数近くが現地参加であった。
- 7) 久保田会計幹事より、予算執行状況（資料 8）の報告が行われた。現在、秋の学校、シンポジウムの経費については、確定している。また、SPring-8 シンポジウム 2023 の決算（資料 9）についても説明が行われ、今回はオンライン経費がなくなった点などの報告が行われた。
- 8) 小林利用幹事より、資料 10 に基づき第 6 期研究会活動状況の報告が行われた。現在 16 の研究会が開催されており、未開催の研究会に対しては意見の集約を行いたいのので BLs アップグレード検討 WS までに開催を促していく旨の報告があった。また、第 7 期研究会の募集（資料 11）のスケジュールや申請に際しての提言・勧告についても報告が行われた。

連絡事項

- 1) 鈴木庶務幹事より、資料 12 に基づいて今後の予定の説明と確認が行われた。

以上